

東京芸術文化評議会 第5回江戸文化の魅力発信部会 議事概要

日 時	令和7年8月26日（火） 13:30～15:00
場 所	東京都庁第一本庁舎42階 特別会議室B
出 席 者	委 員：青柳正規委員（部会長）、伊藤裕久委員、大石学委員、小粥祐子委員 近藤誠一委員、陣内秀信委員、千田嘉博委員、西村幸夫委員 事務局：片岡文化振興部長、石岡調整担当部長、杉山文化施設・連携推進担当部長、 伊東企画調整課長、清水調整担当課長、荒木渉外担当課長、森田文化政策 担当課長 計15名
欠 席 者	－
議 題	1. 江戸文化の魅力の整理について
配布資料	東京芸術評議会運営要綱 東京芸術文化評議会 江戸文化の魅力発信部会 委員名簿 その他非公表
要 旨	□ 議題1「江戸文化の魅力の整理」について 事務局：江戸の文化資源の魅力の整理について、資料に基づいて説明 委 員：江戸には武家地のほかに、寺社地、町人地は多くの範囲を占めている。それぞれの配置にも意味があり、江戸全体を俯瞰して見ることが重要である 委 員：寺社地・町人地は、当時の江戸市中の様子だけでなく、市中の構造・特徴や果たした役割など、江戸の歴史・文化を知る上で重要な要素となる 委 員：江戸の建築物には、将軍家や大名家など、その所在や建築に由来があるものも多く、歴史的背景を十分整理して、価値を浮き彫りにしてほしい 委 員：日本を知る外国人の意見を聞いてみると良い。思いがけないことに魅力を感じていたり、逆に日本人が魅力と感ずることが伝わらないなど、新たな気づきとなる意見交換の結果、江戸の文化資源について引き続き詳細の整理を進めることとなった。 以上